



本町ほのぼののだより 第3号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成23年10月29日 第3号

第3回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

本も映画も見よう！

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第3回目となる今回は、「本も映画も見よう！」と題して、「映画」をテーマにした展示をお届けします。

皆さま映画は好きですか？思い出のある作品やジャンル、監督、俳優、鑑賞方法など映画の楽しみ方は十人十色、様々だと思います。

ここではスタッフのレビューと合わせて、中野区立中央図書館に所蔵している映画ビデオや映画に関する資料を紹介したいと思います。予約や取り寄せもできますので是非ご利用ください。

展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成23年10月29日(土) ～ 12月20日(火)

※展示資料は貸出もできます。





映画のはじまり

1888年にアメリカの発明王トーマス・エジソンが発明した、連続して写真を動かしてみせるキネストスコープが原型といわれています。

しかし、キネストスコープは箱の中を覗いて映像をみるもので、スクリーンに投影する能力はなかったため、多くの方が同時に楽しむことはできませんでした。それに少し遅れて1895年に、フランスのオーギュストとルイのリュミエール兄弟が、スクリーンに動く映像を映し出すシネマトグラフを発明しました。同年にはパリでシネマトグラフを使った上映会が行われ、これが映画の誕生といわれています。初期の映画は、映像が白黒で音も物語もなく、普段の生活の様子や風景を写したものでばかりでした。しかし、1902年にフランスのメリエスが『月世界旅行』を作り、映画に物語とトリック撮影を取り入れました。そして、1927年には世界初のトーキー（音声つき映画）『ジャズ・シンガー』が公開されました。トーキーは多くの人々に受け入れられ、急速に普及しました。1930年代にはカラー映画もはじまり、1950年代に世界中に広まりました。

そのうち、アニメーションやSFの技術も進歩し、誕生から100年をこえた今、3D映画も登場し、映画は人々を楽しませ続けています。また、世界各国でさまざまな映画祭が開催され、映画の発展と普及につながっています。



映画祭

映画祭とは、多くの映画作品を一地域のいくつかの会場に集め、短期間に連続上映する映画の祭典です。

その中で国際映画製作連盟の規約に則って催される国際映画祭は、大切な文化交流の場として各国の映画ファンや関係者の注目の的となっています。世界各国から招待した作品を上映したり、出品作品を審査したりします。期間中は、映画俳優や監督、プロデューサー、評論家、映画業者など、世界中から関係者が数多く集まります。また映画の芸術水準や技術成果を競い、作品のセールスの場としても重要な意味をもっています。

有名な映画祭として、フランスのカヌ国際映画祭、ドイツのベルリン国際映画祭、イタリアのヴェネツィア国際映画祭の三大映画祭のほか、ロシアのモスクワ国際映画祭、カナダのモントリオール映画祭、日本の東京国際映画祭などがあります。今回はその中でも最も有名な三大映画祭をご紹介します。

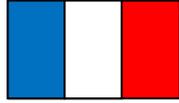
関連図書：『世界の映画祭をゆく』草壁久四郎著 毎日新聞社 1999年 778.0ク 中央図書館所蔵

関連図書：『国際映画祭への招待』村川英著 丸善 1995年 778.2ム 中央・南台図書館所蔵





カンヌ国際映画祭



フランス南東部のカンヌで、毎年5月に行われる国際映画祭です。

日本映画も多く出品され、1980年に『影武者』（黒澤明監督）、1983年に『楡山節考』（今村昌平監督）、1997年『うなぎ』（今村昌平監督）が最優秀作品賞にあたるパルムドールを受賞しています。2004年には、是枝裕和監督作品の『誰も知らない』に出演した柳楽優弥が、カンヌ国際映画祭史上最年少の14歳で男優賞を受賞し、話題になりました。

関連ビデオ:パルムドール(最優秀作品賞)『うなぎ』 監督:今村昌平 出演:役所広司 日本 1997年 中央図書館所蔵

関連ビデオ:カメラドール(新人監督賞)『萌の朱雀』 監督:河瀬直美 出演:國村隼 日本 1997年 中央図書館所蔵

※他にも検索画面のキーワードに“カンヌ映画祭賞”と入力し検索すれば、受賞作のビデオが表示されます。

関連図書:『カンヌ映画祭の50年』 樋口泰人編 アスペクト 1998年 778.2カ 中央図書館所蔵

ベルリン国際映画祭



ドイツのベルリンで、毎年2月に開かれる映画祭で、ベルリンが東西に分離されていた1951年に、世界の平和と友愛を掲げて始められました。出品作の上映や審査のほか、回顧展なども行われています。

ベルリン市のマークの熊にちなんで、最優秀作品に与えられる賞は金熊賞といいます。日本映画では、今井正監督の『武士道残酷物語』が1963年の金熊賞を受賞しています。また、東陽一監督の『絵の中の僕の村』が、金熊賞に次ぐ銀熊賞を受賞しています。2002年には、宮崎駿監督の『千と千尋の神隠し』がアニメーション映画としては初めて金熊賞を受賞し、話題になりました。

関連ビデオ:『マイ・ワンダフル・ライフ』 監督:マルコ・フェレリ 出演:ロベルト・ベニーニ イタリア 1980年 中央図書館所蔵

※他にも検索画面のキーワードに“ベルリン映画祭賞”と入力し検索すれば、受賞作のビデオが表示されます。

ヴェネツィア国際映画祭



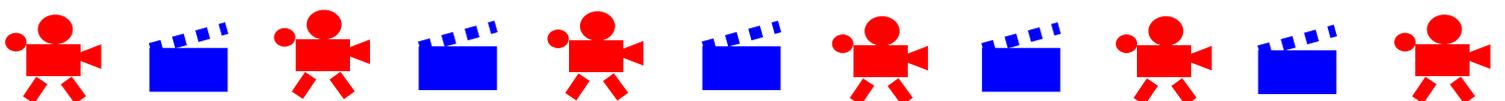
イタリアのヴェネツィアで、毎年8月末から9月上旬に開かれる映画祭です。1932年に始まり、最も古い国際映画祭といわれています。

国際映画祭の中でも、特に芸術性の高い作品が評価されることで知られています。日本映画では、1951年に黒澤明監督の『羅生門』が、金獅子賞とよばれるグランプリを獲得しました。以後、1958年に稲垣浩監督の『無法松の一生』、1997年に北野武監督の『HANA-BI』が金獅子賞を受賞しました。北野監督は2003年に『座頭市』で監督賞も受賞しています。1982年の50周年記念行事では、歴代グランプリ作品中最高の作品として、「獅子の中の獅子」栄誉金獅子賞に黒澤明監督の『羅生門』が選ばれました。また、2005年には宮崎駿監督が、これまでの優れた業績を讃えられ、栄誉金獅子賞を受賞しました。

関連ビデオ:銀獅子賞『雨月物語』 監督:溝口健二 出演:京マチ子 日本 1953年 中央図書館所蔵

関連ビデオ:緑の獅子賞『雨あがる』 監督:小泉堯史 出演:寺尾聡 日本 2000年 中央図書館所蔵

※他にも検索画面のキーワードに“ヴェネチア国際映画祭”と入力し検索すれば、受賞作のビデオが表示されます。



スタッフおすすめ映画レビュー

中野区に所蔵しているビデオから、本町図書館スタッフがおすすめする映画を集めました。

ビデオは中央図書館に所蔵しています。ビデオや、本町図書館にない資料はご予約やお取り寄せが出来ますので、お気軽にご利用ください。

『マイ・フェア・レディ』 監督:ジョージ・キューカー 出演:オードリー・ヘップバーン アメリカ 1964年



20世紀初頭のロンドン。言語学者ヒギンズとその友人ピッカリング大佐はある賭けをする。それは「下町の花売り娘イライザを半年で貴婦人にする」というもの。イライザはヒギンズ邸に住み込み、徹底的に発音の訓練を受けて下町なまりを克服、マナーの訓練も受けて、大使館の舞踏会に出席し…。

原作はイギリスの劇作家バーナード・ショーの戯曲『ピグマリオン』です。この戯曲をミュージカル化したものを、ミュージカル版に忠実に映画化したものがこの作品。有名な競馬場のシーンが原作の戯曲にはなかったり、ラストが異なっていたり…とミュージカル化された際に変更がなされているので、映画と原作を見比べてみるのもおすすめです。

原作:『人と超人 ピグマリオン』バーナード・ショー著 白水社 1993年 932.7シ 東中野図書館所蔵

関連図書:『マイ・フェア・レディ』日記 セシル・ビートン著 キネマ旬報社 1996年 778.25ピ 中央図書館所蔵

『ドラキュラ』 監督:フランシス・F・コッポラ 出演:ゲイリー・オールドマン アメリカ 1992年

最愛の妻を失った悲しみに神への復讐を誓ったドラキュラ伯爵。しかし妻と生き写しのミナと出逢い…。

監督は「ゴッドファーザー」や「地獄の黙示録」などで有名なフランシス・F・コッポラ。

数あるドラキュラ映画のなかでも比較的、ブラム・ストーカーの原作小説に忠実に作られています。

最初観たときは、19世紀末のロンドンの街の人混みの中、ミナを追って一人佇むドラキュラの姿が異邦人的で印象に残りました。

今回レビューを書くにあたり見直してみたところ、ドラキュラの衣装をはじめ、石岡瑛子がデザインした奇抜でゴシックなオリジナリティ溢れる素敵な衣装に目がいききました。



原作:『吸血鬼 ドラキュラ』ブラム・ストーカー著 東京創元社 1979年 933スト 本町図書館所蔵

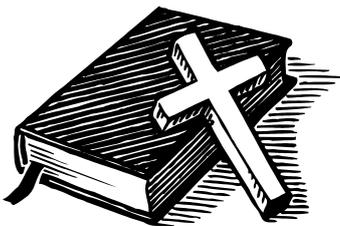
関連図書:『ハリウッド・ゴシック ドラキュラの世紀』デイヴィッド・J・スカル著 国書刊行会 1997年 778.0ス 中央図書館所蔵

『薔薇の名前』 監督:ジャン・ジャック・アノー 出演:ショーン・コネリー フランス・西ドイツ合作 1986年

14世紀イタリア。ふたりの修道士が訪れた修道院では、謎の修道士転落事件がおきていた。

建物の窓は閉まっており、常識で考えれば転落死はあり得ない。悪魔の仕業であると囁かれるなか、ふたりは真相解明に乗り出す。しかし、そんなふたりをあざ笑うかのように、次々と殺人事件が起きていく…。

タイトルの「薔薇」から連想するような華々しさは一切ありませんが、ショーン・コネリーの渋い演技とともに、謎にひきこまれていきます。おそらく私にキリスト教の知識があれば、さらに深く考えることができたのではないだろうかと思う点もありますが、十分に楽しめる作品です。犯人はいったい誰なのか？この修道院でふたりは何を得るのか、ぜひお確かめください。



原作:『薔薇の名前 上・下』ウンベルト・エーコ著 東京創元社 1990年 973エ 本町図書館所蔵

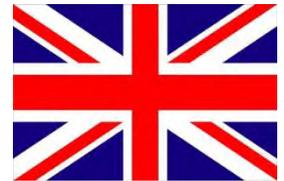
関連図書:『映画 バラの名前 その完成までのドキュメント』而立書房 1987年 778.23バ 中央図書館所蔵

『トレインスポッティング』 監督:ダニー・ボイル 出演:ユアン・マクレガー イギリス 1996年

舞台はイギリス・スコットランド・エディンバラ。つまらないしがらみにがんじがらめの5人の若者たち。ドラッグに溺れて盗みまでする彼らの友情は崩壊し、その中の1人、マーク・レントンだけがそこから逃れようと…。90年代版、『さらば青春の光』。

監督ダニー・ボイルの出世作でありこの作品を発端にミニシアターブームが起こりました。

部屋に貼られているイギー・ポップ（イギーの曲は劇中歌として使われています）のポスターやクラブの壁に描かれた映画「タクシードライバー」の主人公トラヴィスがc o o lですね。思わずニヤツとしてしまいました。他にもカフェバーでただただお喋りするシーンも若者らしくていいですね。ただ喫煙シーンが意外と多く、禁煙中の小生としては少々辛かったです（笑）。



原作:『トレインスポッティング』アーヴィン・ウェルシュ著 青山出版社 1996年 933ウエ 中央図書館所蔵

関連図書:『トレインスポッティング ポルノ』アーヴィン・ウェルシュ著 角川書店 2003年 933ウエ 南台図書館所蔵

関連CD:『トレインスポッティング オリジナルサウンドトラック』東芝EMI 1996年 P05-1571 鷲宮図書館所蔵

『ここに泉あり』 監督:今井正 出演:小林桂樹 岸恵子 音楽:團伊玖麿 日本 1955年

群馬交響楽団をモデルに製作された作品。

終戦直後に生まれた小さな市民オーケストラが、音楽の美しさや歓びを伝えようと、小学校や施設等を回って、演奏し、苦悩しながら大きく成長するまでの過程を描いています。楽団が解散を決意し、最後の移動演奏として、山奥の小学生達に楽器の説明をする場面では、温かい時間が流れ、赤とんぼの歌声が心に響きます。山田耕筰が本人役で出演し、また、名優たちの若い姿にも会える貴重な映画です。

鑑賞後は“群響”のCDが聴きたくなります。

関連CD:『日本のオーケストラ 2003』アフィニス文化財団 2003年 C09-0616 本町図書館所蔵

関連CD:『日本のオーケストラ 1990-1993』アフィニス文化財団 1993年 C09-0341 本町図書館所蔵



『男はつらいよ』シリーズ 監督:山田洋二 出演:渥美清 倍賞千恵子 日本 1969年~1997年

寅さんは、口が悪くてはちゃめちゃめで、でも、なんだかんだ周りを幸せにしている愛されキャラです。彼を取り巻く家族の温かさに、見ている私たちも心温まり、登場人々の悩みが解決していく様子にも励まされます。

寅さんシリーズはどこから見ても最高に良いですが、悩んだら『寅さんは生きている』という本を参考にすることをおすすめします。全作品の簡単なあらすじと逸話、マドンナについて書いてあります。

そして、寅さんに魅せられて、渥美清に興味を持ったら、『風天 渥美清のうた』をおすすめします。渥美清が作った俳句を通して、彼をとりまく

様々な人が彼の生き方を語る本です。なお、中野区に所蔵があるビデオは以下の5本です。



タイトル	マドンナ	分類記号	資料コード
『男はつらいよ』(第1作)	光本幸子	V24 5768	806517149
『男はつらいよ 柴又慕情』(第9作)	吉永小百合	V24 5769	806517247
『男はつらいよ 寅次郎夢枕』(第10作)	八千草薫	V24 5770	806061696
『男はつらいよ 寅次郎忘れな草』(第11作)	浅丘ルリ子	V24 5771	806061631
『男はつらいよ 花も嵐も寅次郎』(第30作)	田中裕子	V24 5772	806061650

関連図書:『寅さんは生きている』日本スポーツ新聞社文化部編 朝日ソノラマ 1997年 778.21ア 本町図書館所蔵

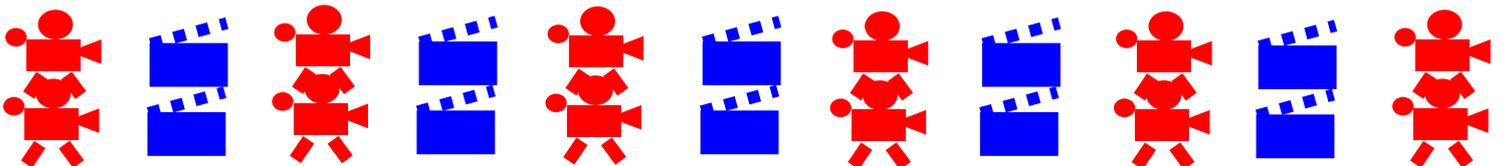
関連図書:『風天 渥美清のうた』森英介著 大空出版 2008年 778.21ア 本町図書館所蔵



本も映画も見てみよう！

★展示図書リスト★

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
馬鹿者のためのレクイエム セルジュ・ゲンスブール写真集	アルノー・ヴィヴィアン	ブルース・インター アクションズ	2011	762.3
たばこ喫(の)みの エンターテインメント見て歩き	大久保 雅夫	山愛書院	2011	770.4
全国映画ドラマロケ地事典	日外アソシエーツ 株式会社／編	日外アソシエーツ	2011	778.0
映像から音を削る	武満 徹	清流出版	2011	778.0
映画みたいに暮りたい！	川口 恵子	彩流社	2011	778.2
映画空間 400 選出	長島 明夫／編	I N A X 出版	2011	778.2
映画ファンが選んだ生涯忘れられない名作と 愛しの名優たち。P a r t 1		近代映画社	2011	778.2
映画ファンが選んだ生涯忘れられない名作と 愛しの名優たち。P a r t 2		近代映画社	2011	778.2
技斗番長活劇映画行進曲	高瀬 将嗣	洋泉社	2011	778.21
ゼロ年代日本映画 100		洋泉社	2011	778.21
映画監督ジュリアン・デュヴィヴィエ ドイツ映画	小林 隆之 ザビーネ・ハーケ	国書刊行会 鳥影社	2010 2010	778.23 778.23
タルコフスキーとその時代	西 周成	アルトアーツ	2011	778.23
J a n e B i r k i n (ジェーン・バーキン)		マーブルトロン	2011	778.23
B r i g i t t e B a r d o t (ブリジット・バルドー)		マーブルトロン	2011	778.23
イタリア映画BEST50	民岡 順朗	近代映画社	2011	778.23
フランス映画どこへ行く	林 瑞絵	花伝社	2011	778.23
スティーブマックイーン ザ・ラスト・マイル	バーバラ・マックイーン		2010	778.25
アメリカの友人 東京デニス・ホッパー日記	谷川 健司	キネマ旬報社	2011	778.25
映像演出の教科書	藍河 兼一	玄光社	2011	778.4



映画について調べてみよう！

★中野区立図書館の所蔵本から調べる★

タイトル	著者・编者	出版社	出版年	分類記号
映画年鑑 11年版		時事映画通信社	2011	R778.0 エ 11
映画大全集 増補改訂版		メタモル出版	2003	778.0 エ
501 映画監督 国際版・名匠 501 人 オールカラーガイド	スティーヴン・ジェイ ・シュナイダー編	講談社	2009	778.28 ゴ
知っておきたい映画監督 100 日本映画編・外国映画編	キネマ旬報社編	キネマ旬報社	2009	778.28 シ

*『映画年鑑』は中央図書館所蔵です。参考室の資料ですので貸出できません。館内をご利用下さい。

*その他は本町図書館所蔵です。

★映画のことを調べられる施設★

◆東京国立近代美術館 フィルムセンター◆

国内外の映画フィルムや映画関係資料を収集保存している日本で唯一の国立映画機関。

施設内には、映画専門図書室があり、和書中心とした映画に関する資料 2 万 8 千冊が公開されています。

また、映画関係の展示もしています。

図書室の資料は、東京国立近代美術館のウェブサイトから検索することができます。

所在地：東京都中央区京橋 3-7-6

TEL：03-3561-0823（代表）

HP：<http://www.momat.go.jp/FC/fc.html>

◆公益財団法人 松竹大谷図書館◆

松竹株式会社が収集・所蔵してきた資料を一般公開している演劇と映画の専門図書館。

映画のほか、演劇、日本舞踊、テレビ等に関する台本・文献・雑誌・写真・プログラム・ポスター等の資料、

松竹株式会社以外の作品の資料 4 2 万点が収蔵されています。

所在地：東京都中央区築地 1-13-1 ADK 松竹スクエア 3 階

TEL：03-5550-1694

HP：<http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/index.html>



本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「本も映画も見てみよう！」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。



本町図書館子どもイベント案内

☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00~11:30
第4水曜日 15:30~16:00
児童室にて開催中！
第4土曜日は乳幼児向けの
「おひざでだっこのおはなし会」

☆クリスマス会☆

12/17(土)11:00~12:00
あみぞり館(桃園小学校内)
図書館ではないのでご注意ください。

☆冬のテーマ展示☆

11月 「動物(どうぶつ)」
12月 「クリスマス」
このほかにも、たくさんのおすすめ本を
用意してお待ちしております！



☆11月12月の休館日のご案内☆

<11月>

7日(月)、8日(火)~11日(金)蔵書点検、14日(月)、
21日(月)、25日(金)館内整理日、28日(月)

<12月>

5日(月)、12日(月)、19日(月)、21日(水)館内整理日、
26日(月)、29日(水)~31日(土)

「本町ほのほのだよ」
第4号は12月22日
発行予定です。

次回のテーマは
「伝統工芸」です。
第4号もお楽しみに！